

大和映像サロン ニュースレター

令和7年 5月号 No.529 2025年（令和7年）5月1日発行

2025年度総会開催

4月10日（木）14時00分から、2025年度総会を
シリウス 606号室にて開催しました。

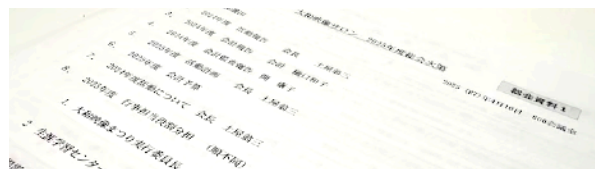
出席者 片野、佐藤、嶋崎、関、土屋、野田、樋口、
藤井、三浦、山本

以上 出席者 10名
欠席者 2名、通信会員1名



2025年度総会次第

1. 議長選出
2. 2024年度 活動報告
3. 2024年度 会計報告
4. 2024年度 会計監査報告
5. 2025年度 活動計画
6. 2025年度 会計予算
7. 2025年度 行事担当役割分担
 - 1) 大和映像まつり実行委員
 - 2) 生涯学習センターまつり担当幹事
 - 3) 撮影懇親会担当幹事
 - 4) 新年懇親会担当幹事
 - 5) 広報/大和市関係担当幹事
 - 6) その他



2024年度活動報告・会計報告および2025年度活動計画・会計予算について、賛成多数で承認されました。

休会中だった住田さん、松本さん、大場さんおよび通信会員の川上さんが2025年3月末日をもって退会されました。

昨年度の活動のまとめ（前年度比較）

勉強会・例会	2023年度	2024年度
上映作品数	158作品	134作品
出席者数・延べ	265名	214名
平均出席者数	11.5名	9.7名

Yamato Eizo Salon News Letter

2025年度の抱負

総会終了後、2025年度の活動開始にあたり、各出席者より新年度の映像作成の抱負や近況などについて語っていただきました。



Aさん

健康第一。 膝、心臓、リュウマチ、そして整形外科に通院中、あれほど好きだった一人旅も今では考えられない。 映像作りは、考えておきます・・・。



Bさん

膝関節に問題。 日々の買い物にも差し支え、帰りはタクシーを使うようになった。 整体院に通院。 新型のノートパソコンを買って、AI機能（Copilot）を楽しんでいる。



Cさん

抱負はない（！？）。 グランドゴルフを楽しんでいる。 これまでの登山の作品を整理したい。

Dさん

映像にこだわった作品作りをめざしたい。 特に色補正（カラーグレーディング）。

Eさん

体力が落ちたことを実感。 体力維持に散歩をするも、途中で休憩しなければ続けられなくなった。 映像でやりたいこともあるのだが、あまり大きな口を利きたくないという気持ちが生じてしまう。 邪魔にならない程度に、作品を出したい。



Fさん

Ediusの最新版の挑戦はギブアップ。 夜空の星の撮影にハマっている。 天候に左右されるし、場所探しも大変なのだが、面白い。 ただ、思うように撮れず、また家族の同意を得ることに苦勞している。



Gさん

孫がオーストラリアに留学中。 8月に家族と共に訪問すること計画中。 ただオーストラリアの8月は冬なので、どんな映像をとるかまだ決めていない。

Hさん

パソコンを購入する予定。 まだ車が運転できるうちに、多くの動画クリップを撮り溜めておきたい。

「会員の中で一番若いのだから、何でもできるだろう」という無言の圧力を感じている。 目指したいのは、どこかでクスッと笑えるような作品。

Iさん

50年前の小田急中央林間から高座渋谷までの駅とその周辺の風景映像を見る機会があった。 それを参考にして、現在の駅や街と比較した映像ができないものか考え中。



Yamato Eizo Salon News Letter

2025年4月定例会報告

4月25日（木）14時00分からシリウス 606号室にて、4月の定例会を行いました。

出席者 片野、佐藤、嶋崎、関、土屋、樋口、藤井、
三浦、山本 以上 出席者 9名
欠席者 3名、通信会員1名



4月定例会発表作品

1) 「新春獅子舞」 9:00 土屋 翁三

カメラ：Sony 790

地元深見八坂神社の氏子連の獅子舞の門付の1日を追った作品。 2019年の作品。

古くから伝わる祭事を守る人々が、80軒近くの家々を回ります。

会長報告・連絡事項

- 1) 総会議事録と会計報告を生涯学習センターに提出し、今期の団体登録を行いました。
- 2) 今期の勉強会・例会で、会員の過去の作品の中から、話題になった作品を選んで上映するコーナーを設けます。旧作を懐かしむだけでなく、そこから得られるテクニックやアイデアについて話し合い、また映像の話題を提供できるのではないかと思います。
- 3) 町田映像クラブより「役員変更のお知らせ」の連絡がありました。（追記）
 - ・代 表：福 山 健 明（新任）
 - ・事務局：小 森 秀 人（新任）

最近では希望する家が増えていて、人気になっているという新春恒例の獅子舞。 それを追いかけた作者の情熱と体力に脱帽です。



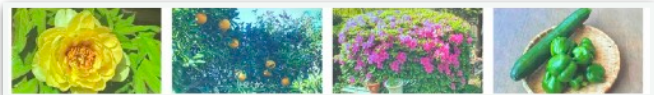
2) 「わが家の庭 春夏」 7:02 樋口 和子

カメラ：ソニー 撮影：2011年2月～7月

自宅の庭を撮った2011年の作品。

ボタン、オダマキ、パンジー、ミヤコワスレ、シャクナゲ、ツツジ、ショウブ、甘夏、ザボン、ハッサク、ピーマン、ナス、ゴーヤ。 庭で育てる花を楽しみ、

新鮮な野菜を味わうだけでなく、近所へもお裾分け。植えられた草花の特性を知り、愛情をもって育てる作者の細やかな気持ちが伝わります。

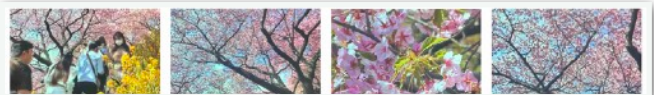


3) 「大井松田 河津桜狂想曲」 5:00 山本 禎弘

カメラ：パナソニック 4K 撮影：2025年3月

河津桜を楽しみに久しぶりに訪れた大井松田の名所。 日曜日ということもあり、観光客の行列に驚き、やっと入り口にたどり着くと入場料。 以前は

無料だった！ ゆっくりと春の風情を味わうこともできず、どっと疲れのでた花見だったと。 行楽地での撮影は覚悟が必要なようです。



Yamato Eizo Salon News Letter

4) 「ぶらり江の島」 9:13 関 庸子

撮影：2025年3月

春の陽気に誘われて出かけた江の島。カメラ操作を忘れないために、そして新しいパソコンでの編集のトレーニングを兼ねて作ったという作品。

ヨットを楽しむシーンがやや長く、もうすこし工夫があってもいいかな。 デジタル・ズームを使い、さらに編集ソフトで拡大しているので、画像が粗れています。



5) 「生田緑地 桜咲くころ」 6:33 佐藤 昌孝

カメラ：オズモポケット3 撮影：2024年4月

新しく買ったポケットカメラがどのような撮影にしているのかや、Log撮影による色補正にも挑戦したという作品。 4Kで撮影。 手持ち撮影でもブレは目立ちません。 クローズアップでは、背景ボケも取れていました。

このカメラの特徴をどのように生かすか、長所を生かした作者ならではの作品作りを期待します。

編集はダビンチ レゾルブ (DaVinci Resolve) で、出力設定に手間がかかってしまったとのこと。



「過去の映像ストック」のコーナー

「よくぞ抜歯」 6:40 宮崎 和雄 カメラ：不明

制作：2002年

お孫さんの永久歯の生え替わり時の残った乳歯に糸を結んで引っ張って抜くという大騒ぎとらえた作品です。 お孫さんのきゃっきやと騒ぐ笑顔が愛らしく、見ていて楽しめます。

作者はすでに退会された会員ですが、写真屋さんを経営されていた方です。 着想がユニークで、とても面白い作品でした。



あとがき

昨年のニュースレター5月号の、会員の抱負を改めて読んでみました。 人の思いや、希望は時とともに変化します。

それを顧みて明日の自分に活かすこと考えてもいいかもしれません。

編集子2024

5月の開催

勉強会	5月8日 (木) 14:00 - 606号室
通常例会	5月22日 (木) 14:00 - 606号室

大和映像サロン

発行・事務局 土屋 翁三

〒242-0012 大和市深見東1-1-12 TEL 046-263-6623 FAX 046-264-7350